

(様式2)

教職員研究グループ活動状況報告書

代表者の所 属・職・氏名	尼崎市立 武庫庄小学校 教諭 山下 紗代	研究グループ名 (むこんしょ塾)	採択番号
-----------------	-------------------------	----------------------	------

研究テーマ分類番号(5)

県教育委員会のホームページに掲載します。

(1)研究テーマ
道徳の授業づくり ～道徳教材の開発、資料分析、指導案づくり～
(2)研究経過及び具体的な取組
6月1日 学習会への参加 武庫庄小 20人 教材開発 「6月のこいのぼり」「ぼくの名前をよんで」
7月6日 学習会への参加 武庫庄小 20人
9月6日 学習会への参加、指導案、教材を持ち寄り、検討 教材開発 ・むかで競争 指導案検討 ・ある朝の出来事 ・一冊のノート 各校での道徳での児童の反応と授業の深め方 ・各校児童の実態は様々であるが、教材を通してねらいたいところは、はっきりとすべき。 ・児童同士の交流により、授業が深まる。交流の仕方を考えたい。 ・授業を流すのではなく、中心発問でしっかりと時間をとって考えられるようにしていく必要がある。 そのための中心発問と補助発問 < 9月、10月 各校にて実践 >
10月18日 実践を持ち寄り、報告会 武庫庄小 20人 むかで競争の実践報告 ・中心発問はよかったが、最後の発問で児童の反応がよくなかった。児童の実体験と教材が重なりすぎて、全体的に重くなった。最後の発問が課題である。 ・児童の感想も、実体験と近かったので自分のこととしてとらえていた児童が多かった。 ・各校、同じようにやってみたが、やはり最後の発問の検討が必要である。 次回の指導案について ・前回難しいといわれていた「ある朝の出来事」の資料がよかった。また実践報告をして中心発問等を検討してみたい。 ・やはり教材がなかなか開発されない。あえて新しい教材を出しあっていくことが大切。 ・次回は検討したことがない教材を持ち寄りたい。